

ななりずむ。

ここなら見つかる、探してた暮らし

#access



#wellbeing



#future



#work



#children



#culture



#education





#access

暮らしの可能性を
広げるアクセス

p.06



#future

未来を紡ぐ
奈良市のこれから

p.14



#wellbeing

奈良で見つける
理想の田舎暮らし

p.16



#work

自分らしい
働き方がここに

p.18



#children

暮らしやすさを
感じるまち

p.20



#education

未来を担う
自立した人を育てる

p.21



#culture

古都・奈良で
新しいコトに出会う

p.22

奈良市でかなえる、なりたかった自分。 したかったらし。

都市の喧騒を抜け出して、自然の中で田舎暮らしをしたい。
のびのびとした環境で子育てをしたい。でも、程よいまちの利便性は欲しい。
働く場所と暮らす場所、オンとオフの切り替えができるアクセスの良い場所がいい、などなど。
今の暮らしを変えたら、あなたは何を優先しますか？
豊かな自然、そして伝統や文化。それらを大切にしながらも、未来へと目を向け、
住む人の暮らしやすい環境を探究し続けている奈良市。
そこには、多様なライフスタイルを受け入れてくれる土壌があります。
暮らしの中で、あなたが大切にしたいもの。ここできっと見つかるはずです。



Old History, New Discovery.

NARA CITY

日本のはじまりの地・奈良から、キラリと光る新発見を世界へ！

2025年大阪・関西万博に向け奈良市の魅力を世界
中に発信するため、英語スローガンを地元中学生が
各分野のプロフェッショナルと共創し考案しました。

「#oldnewnara」で奈良市の新発見を発信中



Contents

- 04 DATA & TOPICS
- 06 暮らしの可能性を広げるアクセス
- 08 インタビュー
THE ORAL CIGARETTES 山中拓也
「奈良は僕にパワーをくれる場所」
- 10 移住者インタビュー
- 14 未来を紡ぐ奈良市のこれから
- 15 奈良市の暮らしを豊かにするスポット
- 16 奈良で見つける理想の田舎暮らし
- 18 自分らしい働き方がここに
- 20 暮らしやすさを感じるまち
- 21 未来を担う自立した人を育てる
- 22 古都・奈良で新しいコトに出会う
- 23 豊かな食文化／
奈良市の移住支援制度

ならりずむ。

DATA & TOPICS

奈良市の魅力は豊かな自然や歴史だけではありません。
身近な暮らしにまつわるデータやトピックスから、
あなたの「なりりずむ。」を見つけてみませんか？

#access

至便なアクセスがさまざまな ライフスタイルを叶えてくれる

大阪も京都も“ちょっとそこまで”。アクセス至便な好立地で、仕事もレジャーも行動範囲が広がります。

大阪難波駅まで
(近鉄利用)

30分

京都駅まで
(近鉄利用)

40分

伊丹空港まで
関西国際空港まで
(車を利用)

1時間

2028年度にはJR新駅の設置が予定され、その後京奈和自動車道の奈良IC(仮称)開設。もし、将来リニア新駅が設置されると、ますます便利に！

県外へも行きやすいので仕事
もレジャーも選択肢が幅広い
(30代女性)

平日は京都で仕事をして休日は
大阪までたこ焼きを食べに行くなど、
交通面でとても便利です
(20代男性)



自然が豊かで日々の時間がゆっ
くり進むような感じがします
(40代男性)

文化も大切にしながら近代的
な発展もされていて、バランス
がよく大変住みやすいです
(20代女性)

#wellbeing

ゆったりと、家族のペースで 真の生活のゆたかさを感じる住環境

自然と都市機能をバランスよく備え、住環境のよさに定評のある奈良市。長く住み続けたいと思えるまちで、毎日を心豊かに。

県内住みたい街
ランキング
(大東建託 賃貸未来研究所調べ)

1位

都道府県魅力度
ランキング
(地域ブランド調査2023)

8位

市町村魅力度
ランキング
(地域ブランド調査2023)

関西
7位

県内
1位

全国
41位

公園の数
(アバマンショップ 住む街研究所)

※1
15位

都道府県別 非喫煙率
(国民生活基礎調査による都道府県別喫煙率
データ(2001~2019年))

1位

※1: 全国1,718市町村中15位

通勤するもの、在宅勤務するもの
とても環境が良いと感じています
(30代男性)



通勤時間や街のムードが違うので、
仕事場(大阪)と切り離すことができ、
オンオフがはっきりする
(50代女性)

#work

リモートワークで。自分のペースで。 ワークスタイルの可能性も拡大中！

奈良市内で新たな仕事を見つける。大阪や京都から仕事を变えずに移住する。ライフスタイルに寄り添う奈良市なら、自分らしい働き方が見つかるはず。

共働き子育てしやすい街ランキング
(日本経済新聞社・日経BP「日経クロスウーマン」2022年調査)

関西
1位

全国
6位

● BONCHI
コワーキングスペース、
創業相談などを備えた
複合施設



#economy

ライフサイクルコストを抑えて 生活にやさしい奈良市

他の大都市と比べて物価が安く、暮らしにまつわる支援制度も充実。生活の質を落とさず、暮らしにゆとりが生まれます。

2人以上世帯の貯蓄額
(2022年度家計調査報告)

※1
10位

物価の安さ
(総務省 消費者物価指数より算出)

※2
2位

● 所得制限なしの「子ども医療費助成制度」

※1: 52市中10位 / ※2: 52市中2位

物価が安い、特に野菜
類が新鮮で美味しい
(60代女性)



とにかく物価が他の地域に比べ
安く、大阪にもすぐに出来る
が家賃も安い
(30代女性)

#education #children

安心の育児・教育環境

健やかな子どもの成長を願って、さまざまな取り組みを行っています。充実した育児・教育環境で、安心の子育てを。

年少人口0~14歳の社会増減+413人
(住民基本台帳人口移動報告 2022年(令和4年)結果)

関西
1位

全国
12位

保育所の数
(アバマンショップ 住む街研究所)

※1
13位

都道府県別 東大・京大進学率
(週刊朝日2023年4.14号、令和4年度 学校基本調査より算出)

1位

大学生の数
(『令和5年度中核市行政水準調査』
宇都宮市)

※2
7位

大学の数
(『令和5年度中核市行政水準調査』
宇都宮市)

※3
2位

● 学童保育で夏休みでも昼食が食べられるバンビーランチ
● AI学習ドリルの導入

※1: 全国1,718市町村中13位 / ※2: 中核市62市中7位 / ※3: 中核市62市中2位

不安いっぱいだったけど福祉が
しっかりしていて助けられました
(20代女性)



私たち子育て世代、若い
世代にお金をかけてく
れているのが嬉しい
(30代女性)

#culture

歴史と文化に包まれて

1300年の歴史が生活に溶け込む奈良。古代の文化も令和のカルチャーも、いつも近くで感じられる文化都市です。

世界遺産の多い
都道府県

1位

国宝・文化財の多い
都道府県

3位

史跡・名勝・天然記念物の多い都道府県

1位

● 清酒発祥の地 ● アートプロジェクト「古都祝奈良」
● なら国際映画祭 ● 奈良公園を灯りで彩る「なら燈花会」

行事がたくさんあり季節の
移り変わりを感ぜられる
(40代男性)



歴史遺産がたくさん残っており、
かつ個性的なお店が日々できてい
るため開拓していく楽しさがある
(20代女性)



暮らしの可能性を広げるアクセス

近畿の中央に位置する奈良市。

だからこそ他県へのアクセスは抜群！

1時間以内に大阪や京都などの大都市圏や新幹線のある駅にも乗り換えることなく行き来が可能です。

とにかく広い！
24時間無料開放の
世界遺産



平城宮跡歴史公園

近鉄
高の原駅から
近鉄
京都駅まで

約40分

- 【大規模店舗・商店街・書店】
- 1 奈良パワーセンター
(ケースデンキ、ドン・キホーテ etc)
 - 2 パケット奈良店
 - 3 FRESH MART OKest
餅飯殿店
 - 4 デイリーカーナートイズミヤ
新大宮店
 - 5 KOHYO JR奈良店
 - 6 サンディ 新大宮店
 - 7 まほろばキッチン JR奈良駅前店
 - 8 関西スーパー 奈良三条店
 - 9 生鮮&業務スーパー
ボトルワールドOK 大安寺店
 - 10 啓林堂書店 奈良店

- 【ふるさと納税】
- 11 大和牛専門店 ー(はじめ)
 - 12 今西本店
 - 13 cervo bianco
 - 14 MIA'S BREAD ならまち本店
 - 15 奈良屋本店
- 【病院】
- 16 松倉病院
 - 17 おかたに病院
 - 18 石洲会病院
 - 19 奈良小南病院
 - 20 奈良市休日夜間応急診療所

- 【公園・スポーツ施設】
- 21 柏木公園
 - 22 猿沢池
- 【文化・交流】
- 23 奈良県立美術館
 - 24 入江泰吉旧居
 - 25 名勝 旧大乗院庭園
 - 26 奈良市観光センター
NARANICLE
 - 27 なら100年会館
 - 28 奈良県外国人観光客交流館
(奈良県猿沢イン)
 - 29 奈良県外国人支援センター

- 【コワーキングスペース】
- 30 BONCHI
 - 31 JIRIN
 - 32 YAMATO BASE
 - 33 bird bird

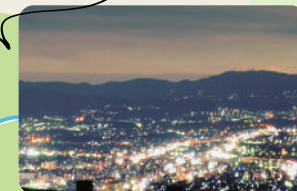
- 【公共施設・その他】
- 34 保健所・教育総合センター
(はぐみセンター)
 - 35 奈良教育大学
 - 36 奈良県コンベンションセンター
 - 37 奈良県庁
 - 38 奈良しごとiセンター
 - 39 奈良県よろず支援拠点
(奈良市西部出張所)
 - 40 奈良市西部出張所

沿道の桜の
トンネルは圧巻



佐保川の桜並木

新日本
三大夜景の一つ



若草山からの夜景

散策にはレンタサイクルが便利

市内にはたくさんのレンタサイクルスポットがあります！(20ヶ所以上のポートのどこへでも返却可能なシェアサイクルタイプもございます)



奈良市 レンタサイクル 検索

奈良市の市街地をめぐるなら

お安く乗れる「ぐるっとバス」も便利！

バスの1日乗車券も！詳しくはこちらのQRコードからご確認ください。



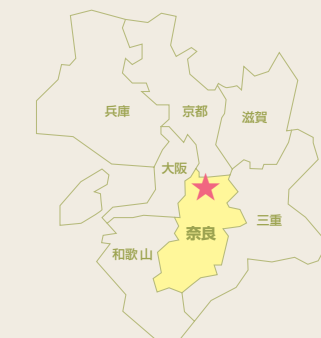
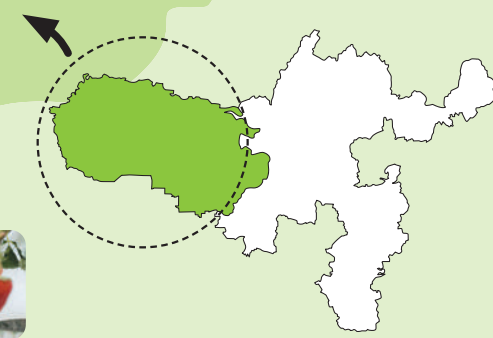
子育て親子の集える場

市内には30ヶ所以上の子育て広場や子育てスポットがあります。こちらのQRコードからご覧ください。



リニアを奈良へ

2027年以降の開通に向け東京～名古屋間の工事を進めているリニア中央新幹線。早ければ13年後には大阪まで延伸し、奈良市附近にも中間駅が設置される予定です。奈良市内への中間駅設置の実現に向け、さまざまな誘致事業に取り組んでいます。



JR奈良駅から
JR
新大阪駅まで
約1.2時間

近鉄学園前駅から
近鉄
大阪難波駅まで
約30分

近鉄大学農学部・
大学院農学研究科
約1時間

- 世界遺産「古都奈良の文化財」
- 大規模店舗・書店
- ふるさと納税の名産・名店
- 図書館
- 病院
- 公園・スポーツ施設
- 文化・交流
- コワーキングスペース
- いちご農園
- 公共施設・その他



- 1 ジャック屋 哲
- 2 アノラーメン製作所
- 3 鶏スタイル林富雄店
- 4 天理スタミナラーメン 富雄店
- 5 麺舎 いっとう 奈良富雄店
- 6 油そば松風 富雄店
- 7 ラーメン家 みつ葉 富雄本店
麺農園 himawari (※)

※ラーメン家みつ葉の弟子達で営業する時のみ屋号を変更して営業

奈良を代表する
風景のひとつ



大池湖畔からみた薬師寺

新たな駅とICが計画！
新しいJRの駅と関空まで
つながるインターチェンジ

市内の八条・大安寺周辺にJR新駅が誕生します。さらに近接地に京奈和自動車道のIC(インターチェンジ)も開設予定。奈良市の新しいまちづくりが計画されています。奈良市から関西国際空港まで、車で約50分で行き来できるようになります。



ならまち



帯解エリア



奈良は僕にパワーをくれる場所 ～山中拓也(THE ORAL CIGARETTES)が語る奈良～

THE ORAL CIGARETTESのVo/Gtとして
フロントに立つ山中さんは、奈良市生まれの奈良市育ち。

現在はバンド活動の拠点を東京に移していますが、
2022年には奈良市観光大使に任命されるなど、
地元の魅力を伝える活動も行っています。
今回は母校の二名中学校を訪れ、学生時代の思い出や、
今、奈良に対して感じていることを語っていただきました。

THE ORAL CIGARETTES



2010年、奈良にて結成。人間の間の部分に目を背けずに音と言葉を巧みに操る唯一無二のロックバンド。メンバーのキャラクターが映えるライブパフォーマンスを武器に全国の野外フェスに軒並み出演。リリースする作品は常に記録を更新し、ライブ会場のキャパシティも着実にステップアップさせてきた。BKW!!(番狂わせ)の精神でロックシーンに旋風を巻き起こしている。

部活、バンド、友達……奈良で過ごした青春時代

— 母校を訪れたのは久しぶり？
卒業して以来じゃないですかね。
— 中学生時代はどんな生徒だったのでしょうか？
野球部に入っていたので、とにかく練習ばっか。グラウンドにいた時間が1番長かったんじゃないかな。あとは、正門のあたりで友達と座ってひたすら喋ったり。他校からもけっこう人が集まったりしてたね。
— 初めてステージに立ったのも中学時代とか。そうですね。友達の女の子に誘われて、初めてバンドで演奏したのが中3の頃。音楽室で練習させてもらって、体育館のステージに立ったのを覚えています。

— バンド活動の原点。
まあ、中学はその1回だけでしたけど(笑)。
— (笑)。その後、高校・大学と奈良にいらっやったわけですが、上京されたのは？
大学を卒業して少し経ってからなので、10年くらい前です。
— そういえば上京する前、ちょうどオーラルの前身にあたるバンドが解散したばかりの頃、今も一緒にやっているベースのあきらかにあきらと、夜中にバイクで浮見堂まで行って「これからどうする？」って話し合ったのを覚えてますね。「どうする？音楽続ける？」って。
— 青春の1ページ。
あはは(笑)。そんな感じっすね。

奈良を離れてはじめて、奈良のよさに気づいた

— 現在は奈良市の観光大使を務めていらっやいますが、奈良の魅力ってどんなところだと思いますか？
住んでいた頃には気づかなかったんですが、奈良には独特の時間軸があるんですよ。東京の時間軸に慣れてから奈良に帰ると、心のゆとりが全然違うと感じます。
この間、奈良出身の人と話をしたんですけど、こんなにいろんな寺や神社が密集してる地域って珍しいんですよ。そういうものの持つパワーみたいなものもあるんじゃないかって。すぐ感覚的な話ですけど。

— 歴史の持つ重みのような？
そうですね、今まで培ってきたものが持っているパワー感というか。実は今、僕の知り合いのバンドや芸能関係の人が、けっこうプライベートで奈良に来てるらしいんですよ。なんで？って聞いたら、「奈良にパワーもらいに来てるんだ」って。
— そういうものが、創作活動に影響を及ぼすこともある？
ありますね。たとえば「儚さ」という言葉ひとつとっても、東京で感じるものと奈良で感じるものは違う。東京だと人が雑多にいてごちゃごちゃしているなかで儚さを感じたりするけど、奈良では街の持っている空気感だったり、日が暮れてからの風景にエモーショナルなものを感じたり。「儚さ」に限らず、東京だと人に渦巻いている感情なんかをきっかけに歌を書いたりすることが多いですが、奈良にいと街並みから感じるものが多くなる気がします。
— 奈良にはよく帰って来られるんですか？
けっこう頻度は多いですね。以前は親が心配してるだろうから、とかの理由だったんですけど、最近は奈良に帰ってくると自分の心にとってすごくいいと気づいたので、充電するような感覚で帰ってきています。
— それはどのような部分で？

1番は自分のペースでいられることですかね。学生時代は大阪とか京都とかに出て遊んだりしてたけど、時が経って、そういう場所だと自分自身と向き合う時間が減ってしまうなと感じるようになって。自然も

多いし人の多さとかもちょうどいいし、都会の喧騒に触れていると気づけなかったちょっとした幸せだったりとか、自分のために使ってあげられる時間だとかをダイレクトに感じられる空気感があるな、と。実はそういうふうに見えるようになったのって30歳くらいになってからで。住んでた頃は正直、「奈良ってつまらん場所やな」と思っていました。近くにいるとなかなか寺も行かなかったし、小さいご飯屋さんとか趣のある店とか、こんなところにあったんや、とか。掘れば掘るほどおもしろい街なんですよ。そういうのに気づけるようになったのは本当に最近です。
— ライブをされる機会も多いですね。
やっぱり地元なので。僕らもすごく思い入れがありますし、県外から来てくれる人も多いので、「ようこそ」って招待する気持ちで。「奈良ええとこやから!」って知ってもらえるように気合いも入りますよ。
— ちなみにライブの印象は？
奈良出身のアーティストって僕も含めて緩急が激しいというか、MCではゆるく喋っても曲に入るとその世界に憑依するタイプの人が多いイメージで。お客さんもそういうのを楽しみに来てくれるような気がしますね。

奈良は人間本来のゆとりを取り戻せる街

— ご自身を奈良の人間だな、と感じるのはどんな部分ですか？
ペース感が遅い(笑)。同じ関西の人とかからする

と、行動も喋るのもかなりマイペースに見えてるみたいです。奈良に住んでいた頃は言われたことも感じたことがなかったので、たぶん奈良県民ならではのペース感なんだと思います。
— そんな山中さんから見て、今の奈良ってどうですか？
いやもう言いたいことはたくさんありますよ(笑)。もっと営業時間遅くまでできるようにしてほしいとか、寺や神社のよさをもっとアピールできるんじゃないか、とか。でも、そういうギラギラしていないところも奈良のよさだったりするんですよね。今、僕らが学生時代にバンドをやっていたときに一緒に奈良のライブハウスでやってた仲間が店長になっていたり、クラブを開いたり、自分で店を始めたりと、奈良を盛り上げようとがんばっているんですよ。そういうのを同じ世代のやつらがやっているのは、すごくいい流れやなって感じています。
— それでは最後にメッセージを。

どうしてもどこか行こうってなると関西だと京都・大阪に目が向きがちだけど、本当に通な人は絶対に奈良に來たら人生が変わる何かがあると思っているので。それは、観光とか旅行でもそうだし、住むにしてもそう。コロナ禍とかでしんどくなっちゃった人とか、心に余裕がなくなって毎日しんどいと感じてる人も、奈良に帰ってくればオンオフも切り替えられる。人間本来のゆとりを取り戻せる街。それが奈良だと思っています。



山中拓也
やまなか たくや
奈良市出身。「THE ORAL CIGARETTES」ではVo/Gtとほぼ全楽曲の作詞・作曲を担当。人間の本质を描き出す鋭い表現力で若者の共感を集める。その才能は音楽にとどまらず、エッセイなど他の分野でも高い評価を受けている。



#education

#子育て
#大阪へ通勤
#奈良市西部エリア

田中真輝さん
由記さん

▶▶▶2023年移住

夫婦ともに奈良県出身。大阪の会社に勤めていたことから長年大阪で暮らしてきたが、2人目の子どもが生まれたころから、もっとゆったりした場所で暮らしたいと移住を検討。真輝さんの仕事がリモートワークになったことを機に、奈良市へ移住した。

〳仕事軸〳から〳自分軸〳へ。
家族と、地域と、
人とながらる奈良暮らし

自分たちにとって1番バランスがいい街

— 奈良市を移住先に選んだ理由は？

真輝さん：子どもと一緒にゆったり暮らせるか。大阪への出社は可能か。街の雰囲気や予算も含めて、本当にいろいろなところを見て検討しました。そのなかで、この登美ヶ丘のあたりが自分たちにとって1番バランスがよかった。それに、家のまわりは古くから住まれている方が多くて落ち着いているけれど、地域全体ではちゃんと新しい世代も入ってきている。そういうところも街として魅力的だと感じましたね。

由記さん：ここに初めて来たときはまだ前の持ち主の家が建っていたんですが、2階の窓から若草山が見えて「奈良のシンボルやん！これは買うしかない!」と(笑)。景色にもひと目惚れだったんですよ。

— お子さんの反応は？

真輝さん：長男は小学校高学年での転校になりましたが、すぐに問題なく馴染めたみたいで。転入が多い地域なので、受け入れる雰囲気

気ができているんでしょうね。

由記さん：大阪市内では保育園に園庭がないことも多いんですが、こっちは建物も広いしお庭もあって、子どももすごくのびのびしている感じがしますね。

真輝さん：運動場とかも広いもんね。僕たちも奈良県出身でそういう環境で育ったので、子どもたちにも同じようにのびのびと過ごしてほしいと思っています。

奈良に来て、暮らし方が変わった

— 奈良市に移住してよかったことは？

真輝さん：朝、僕が子どもを保育園まで送っていくんですが、以前はどれだけ早く、安全に連れていくかに重きを置いた“作業”だったんですよ。でも今は毎朝子どもと他愛ない話をしたり、まわりの景色を楽しんだり、プロセスを楽しめている。1日で1番楽しい時間になっています。

由記さん：奈良に来てからとてもリラックスして過ごせているんです。それは为什么呢？と考えたら、視界に入る景色のなかの人や空間にすごくゆとりがあるんですね。朝、駅に向かっているときの空気や保育園のお迎えに行くときに見る夕焼け空、生えている木々を見てほっこりして。そういう時間を持てる暮らしになってよかったな、と心から思います。

あと意外だったのが、このあたりのスーパーって食材がすごく豊富なんですよ！見たことのないものもたくさんあって、料理が楽しくなりました。

— 奈良に来て変化化したことは？

真輝さん：職場の近くに家があると、どうしても仕事を軸にした暮らしになってしまう。でも奈良に来てからは、自分という軸があって、その暮らしのなかに仕事がある感じ。新たに奈良という軸ができて、こっちでできる知り合いも住まい以外の共通項が一切なく、多種多様な人がいてすごく新鮮でおもしろい。妻がどんどん広げてくれるので、僕も一緒に乗っかせてもらっています。

由記さん：移住前に奈良市が主催する「ならわいプロジェクト」に参加したんですが、そこで知り合いができて、いろいろと広がっていて。家に遊びに来てくれたりもするんですよ。

真輝さん：そういう付き合いが増えて感じるのは、みんな、理由はよくわからんけど奈良が好きなんやな、ということ。奈良で何かしたい、盛り上げたいという意識を共有して、つながっている。僕も刺激をもらって、奈良のコミュニティで何かできたらいいな、と思っています。



#culture

#旅宿 喫茶
#ならまち

1300年の結晶が
今に残る場所。
この奈良に染まっていける
〳白〳でありたい

境 祐希さん

▶▶▶2007年移住

ならまちで旅宿「古白」と、定食と喫茶を提供する「七福食堂」を営む。仏像への興味から大学進学と同時に埼玉県から奈良市に移り住んで17年。仏像講座やイベントを積極的に開催し、仏像と奈良の魅力を人々に発信し続けている。



豊かな生活がすぐそばにある

— 奈良市に住むようになったきっかけは？

仏像に興味があったので、学べる環境を求めて奈良の大学に進学したことです。

僕は埼玉の出身なのですが、関東では衝撃を受けるような仏像は博物館の中にある。でも、関西ではそれがお寺の中にある。そういう、生活の近くにある場所でない自分が望む勉強ができないんじゃないか、と思いまして。仏像って大きく分けて美術品としての見方と、地域に根ざした信仰の対象としての見方があるのですが、実際に奈良に住んでみて思うのは、やっぱり僕はお寺にある仏さんが好きなので後者が好きだということ。

実はこの「古白」を始めたのも、そういうものの魅力を生活の場で伝えていく仕事したいと思ったからなんです。僕は学芸員や学者になれるほど精進できないし、お坊さんになるほど信心深いわけでもない。それならば何ができるかと考えたときに、住むように滞在してもらいながら、仏像や奈良のいいところをお伝えできる場所があればいいな、と。当時はまだこのあたりに宿も少なかったですもんね。

— 奈良市に住むことのよさとは？

コーヒーを飲んでいて「甘いものがほしいな」と外に出ると、スーパーやコンビニのような気軽さで、長い歴史を持つ菓子屋さんがある。無理に豊かな生活を取り入れようとしなくても、当たり前のように身近にあるんです。そこが奈良の1番の魅力だと思います。

それから、この静けさが住むのにとってもいいで

すね。僕の出身地も都心に近いベッドタウンなのですが、とても静かな場所です。奈良市も大阪や京都に近いけれど、とても静か。どこか似ているな、と感じています。

歴史と地続きで繋がっている実感

— 境さんにとって奈良市とは？

「古白」の名前の由来である“琥珀”は、もともと木の樹脂だけど、虫や不純物が入りながら年月を経て石になり、貴重な宝石になって残っている。奈良の文化も同じで、1300年の営みが結晶となり、今に残っている。以前は白黒の写真を見ても自分とは縁のない遠いところの出来事のように感じていましたが、奈良市では、地続きでつながっているんだという感覚が得られるんです。

たとえば夜、ランニングをしていて東大寺のあたりを通ると、ぞっとするほど明かりもなく静かなんですよ。この怖さ、畏れを昔の人も感じたかもしれない。本ではわからない感覚の部分が自分の生活の延長にあるということ。そんな喜びや安心感、そして畏れ。そういうものが感じられる場所だと思います。

— 今後は奈良でどのように暮らしたい？

ここに来てからずっと、奈良に染まっていける“白”でありたいと思い続けてきました。奈良の長い歴史を考えれば、おそらく50年経ってもまだまだ染まりきれないでしょう。でもその頃にはせめて、味を帯びた古い白になりたい。「古白」という字には、そんな思いを込めています。この店とともに、“古い白”になれたらいいですね。

#work

#奈良で働く
#地方創生

奈良は若い世代にも
楽しいまち。
みんなに魅力を
知ってもらいたい

奈良は何もない街だと思っていた

— 奈良市にきたきっかけを教えてください
勤務している会社(DMG森精機株式会社)
の第2本社開設にあわせて異動してきました。
— 移住前後で奈良市のイメージは変わりましたか？

小学生のときに修学旅行で奈良に来たことがあったのですが、東大寺と法隆寺を見ただけで、移動もずっとバスだったんです。だから街の雰囲気なんかもまったくわからなくて、「何もない場所なんだろうな」とずっと思っていました。でも、移り住んでから街を歩いてみて、こんなにも楽しい街なんだ！とイメージが変わりましたね。隠れ家的なお店も多くて、歩くたびに新しい発見があるし、街の雰囲気や流れる空気感が、大阪や京都みたいな華やかさはないけれど、落ち着きがあってすごく居心地いい。街歩きが楽しくて、会社と家の往復だけでもったいないから、終業後に遠回りをして散歩しながら帰ってくることもありますよ。

観光ではなく「住み、働く」イメージを

— 共創により地域課題を解決する人材を育成するプロジェクト「奈良市みらい価値共創プロジェクト研究」にも参加されているそうですね
実際に奈良で暮らしはじめて、すごく心地いいし、もっと魅力やポテンシャルのあるよい街だと知ってもらいたい、という気持ちが芽生えてきて。そんなときにこのプロジェクトの存在を知り、奈良にもっと人がきたらおもしろいな、そういうアイデアと一緒に考えてくれる人がいるのもいいな、と思って参加することにしました。まだアイデアを出しては講義を受けて修正を繰り返しているところですが、形にしたいことはいくつかありますね。
— それはどのような？
ひとつは、奈良に住む・働くことに対するイメージを具体的に持ていただくための、より実践的なインターンシップの枠組みです。奈良は観光のイメージが強いので、実際に町家など



小川蒼生さん

▶▶▶2022年移住

愛知県出身。2022年7月、勤務するDMG森精機株式会社が奈良市に第2本社を構えると同時に移り住んだ。現在は仕事に邁進するかたわら「奈良市みらい価値共創プロジェクト研究」のメンバーとしても精力的に活動し、奈良との絆を深めている。

に住みながら、奈良に住んで働く実感を持ってもらえる仕組みが作れたらな、と。もうひとつは、小中高生に対する取り組みです。弊社は工作機械を扱う会社なので、機械や工学に興味を持ってもらえるよう工学基礎講座、簡単な加工体験会を行うなどして教育に貢献しながら、県外からも人を呼べるようになれば、奈良に対して「修学旅行で行く場所」以上のイメージを持ってもらうことができるのでは、と考えています。どちらにも共通しているのが、20～30代までの若い方を中心に「奈良に住みたいな」というきっかけだけでなく、具体的に住む・働くことへのイメージを作るところまで持っていくこと。そして、その選択肢のひとつに弊社への就職も考えていただけるよう、取り組みのひとつのアイデアとして検討しています。
— 今後、奈良でやってみたいことはありますか？
今、奈良市を盛り上げようという気運があちこちで高まっているのを肌で感じています。会社としても創業の地ということで奈良に積極的に還元していく方針ですし、私個人としても地域とつながって、奈良のために活動していきたいです。なにせ、今では奈良に地元以上の愛着を持っていますから！



「奈良市みらい価値共創プロジェクト研究」

奈良市×事業構想大学院大学×大和ハウス工業株式会社による人材育成プロジェクト！



講義の様子



会場(大和ハウスグループ みらい価値共創センター「コトクリエ」)

3か月のつもりが、気づけば9年に

— 奈良市に移住したきっかけは？
美大を卒業してからずっと東京で働いていたんですが、30代前半で退職をしまして。無職になって「これからどうしよう」と考えていたら、大阪の大学で講師の短期アシスタントのアルバイトを頼まれたんです。まだ先のことも決まっていませんでしたし「人生で一度くらい関西に住んでみるのもいいか。それなら好きな奈良に住んでみよう」と思って、こちらにきました。だから最初は3か月で東京に戻るつもりだったんです。でも奈良での暮らしがとても楽しかったんで、このまま住んじゃえばいいや、と。
— 現在は「ホトケ女子」として活動を
移住当初、アシスタントの仕事だけだと心もとなかったので、知り合いから頼まれる仕事をなんでもこなしていました。そのときに「そんなにお寺が好きならガイドをやってよ」とお話をいただいたのをきっかけに、ツアーガイドのお仕事の依頼が増え、「ホトケ女子」として取り上げていただく機会も増えましたね。今は

ボランティアガイドの方たちの研修を担当したり、お寺さんと一緒にトークイベントをやったり。ケーブルテレビへの出演も6年目を迎えました。
実は今、大学で観光学を学んでいまして。改めて学んだ知識を奈良に還元することで、これまで私を支えてくださった奈良の方々への恩返しになれば、と思っています。

豊かな環境で「足るを知る」暮らし

— 奈良での暮らしは？

朝起きて、興福寺の鐘が聞こえてくる。ホテルや旅館で聞くのではなく、自宅で聞くことができる。それがすごく幸せですね。奈良にいますと、奈良時代と今がまったく関わりのないものではなく、長い日本の歴史の延長上に自分がいるのだと実感できます。生活の面でも不便さを感じることは一切ありません。買い物に困ったことはないし、野菜はもちろん魚も美味しいですし。よくお店が早く閉まると言われますが、そんなこともなく。

本来、人間の暮らして、東京のように長時間開いているチェーン店ばかりという状況よりも、ちゃんと美味しいお店が数軒あれば十分。「足るを知る」です。
— 奈良市の魅力とは？
心も人も、自然も暮らしもととても豊かな場所。1000年続くものが身近にあっても、それを誇らず、当たり前だと感じている。奈良市で生まれ育った方は気づいていないみたいなんです。とても贅沢な環境だと思います。
— 移住を考えている人にメッセージを
みなさんそれぞれ自分のなかの優先度があると思います。私の場合は「好きなまちに住むことに重点を置く」と日常がとても楽しくなると東京時代に経験しました。だから、もっと好きな奈良に住めば、きっともっと楽しいだろうなと思って移住してきましたし、実際に今とても幸せです。
つい仕事や、家族が、生活が……って理由をつけてしまいがちですが、そんなものは意外となんとかなる。悩んでいる時間がもったいないから、好きな住んじゃえばいいと思いますよ。

#culture

#歴史・文化
#好きを仕事に

好きなまちに住めば
幸せになれる。
飛び込んだ奈良で手に入れた、
豊かな暮らし



安達えみさん

▶▶▶2014年移住

浜松市で生まれ育ち、大学進学と同時に東京へ。仏像への興味から奈良との縁が結ばれ、2014年に移住してきた。奈良や仏像、お寺の魅力を伝える「ホトケ女子」として、メディアへの出演も多数。



安達さんがデザインした大安寺の授与品「浄水」ボトル

#FUTURE

未来を紡ぐ奈良市のこれから

1300年の歴史を受け継ぎ、
時代に合わせて変化してきた奈良。
これから先の未来を見据え、次の世代に受け継ぐための
成長のロードマップを策定しました。
若者の活躍の場を増やし、
市民とともに新たな奈良をつくります。



奈良市役所南庭イメージパース



平城・相楽ニュータウン



星のや奈良監獄
提供：旧奈良監獄保存活用株式会社



富雄丸山古墳から出土した
龍文盾形銅鏡

リニア時代に向けた成長のロードマップ



未来を担う若者の活動を応援

奈良の学生MeetUp 地元企業と学生をつなぐ

奈良の学生同士がつながり、地域での活動を応援する交流企画「**奈良の学生MeetUp**」を開催しています。学生と地元の関係構築のため、**学生が主体となってイベントの企画・運営**を行い、奈良の学生と起業家・若手経営者が同じ会場で交流する「奈良の学生×奈良の経営者」を実現しました。



奈良きたまちインターカレッジコンペティション

「民学官連携による学際プロジェクトの実施」として、大学と地域のまちづくり団体と奈良市で奈良町・大学間協議会を設立し、**地域課題を考えるプロジェクト**を実施しています。**奈良および周辺の大学の学生が、独自の視点で調査**を行い、奈良きたまち地域の課題解決に取り組んだ成果を発表しました。



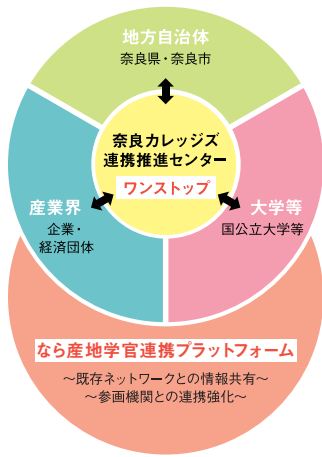
地域に飛び出す学生支援

大学生等の学生が地域に飛び出し、地域活性化や地域課題解決のために行う活動に対して、その**活動費用を補助**しています。活動を促進することで、奈良市への愛着を醸成することを目的としています。**奈良市でチャレンジしたい学生は、ぜひチェック**してみてください(※2023年時点)。



なら産地学官連携プラットフォーム

奈良県内の産業界、地域・住民、大学等、奈良市を含めた地方公共団体が連携・協働して、**地域課題の解決や新たな価値を生み出すために設立**された「なら産地学官連携プラットフォーム」(事務局：奈良国立大学機構奈良カレッジズ連携推進センター)。
ALL奈良で、地域や企業の**若手人材等の育成**(リカレント教育推進)、学生の地域における**協働・交流活動**や県内就職・定着支援、**新たなビジネス創出・起業支援**等を促進しています。



学生によるラジオ配信



阿修羅三つ巴Radio!

屋上で行われるマルシェの空間設計



yomon

撮影：吉田悠真・上原咲歩 編集：山崎丈

魅力的な出店のあり方を追究



bird bird nest project

SPOT

奈良市の暮らしを豊かにするスポット



奈良市観光センター NARANICLE

住所 奈良市上三条町23-4
営業時間 9:00～17:00



なら100年会館

住所 奈良市三条宮前町7-1
営業時間 9:00～21:30



奈良県コンベンションセンター

住所 奈良市三条大路1丁目691-1
営業時間 9:00～21:30



奈良 蔦屋書店

住所 奈良市三条大路1丁目691-1
営業時間 8:00～23:00



道の駅 針テラス

住所 奈良市針町345
開設時間 7:00～21:30(店舗により異なる)
休憩所7:00～20:00 コンビニ・トイレ・駐車場・公衆電話は24時間利用可



奈良県立図書館情報館

住所 奈良市大安寺西1丁目1000
開館時間 9:00～20:00



京終駅舎カフェ ハテナミドリ

住所 奈良市南京終町211(JR京終駅内)
営業時間 11:30～16:00



入江泰吉記念奈良市写真美術館

住所 奈良市高畑町600-1
営業時間 9:30～17:00



まほろば大仏布林本舗 本店

住所 奈良市奈良阪町1073
営業時間 11:30～17:30



ミ・ナラ

住所 奈良市二条大路南1丁目3-1
営業時間 10:00～20:00(一部店舗は異なります)



ならファミリー

住所 奈良市西大寺東町2丁目4-1
営業時間 10:00～20:00(一部店舗は異なります)



PARADIS パラディ学園前

住所 奈良市学園北1丁目9-1
フロア・店舗によって異なります。
詳細はHPをご覧ください。



イオンモール高の原

住所 京都府木津川市相楽台1丁目1-1
営業時間 専門店街10:00～21:00
レストラン街11:00～22:00



ロート奈良鴻ノ池パーク

住所 奈良市法蓮佐保山4丁目1516-1



ロートスケートボードパーク奈良

住所 奈良市法蓮佐保山4丁目8-10
営業時間 9:00～21:00



スターバックスコーヒー奈良鴻ノ池運動公園店

住所 奈良市法蓮佐保山4丁目1703-1
営業時間 8:00～22:00



ラウンドワンスタジアム奈良ミ・ナラ店

住所 奈良市二条大路南1-3-1ミ・ナラ5階
営業時間 月～木 10:00～24:00
金・祝前日 10:00～終日(オールナイト)
土 24時間営業/日・祝 ～24:00



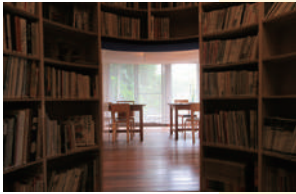
月ヶ瀬ワークショップルーム ONOONO

住所 奈良市月ヶ瀬尾山2350-1
営業時間 9:00～17:00(平日・土日祝)



梅の郷 月ヶ瀬温泉

住所 奈良市月ヶ瀬尾山2681
営業時間 10:00～20:30



奈良町南観光案内所「鹿の舟」

住所 奈良市井上町11
営業時間 9:00～17:00



生駒山上遊園地

住所 奈良県生駒市菜畑2312-1
営業日時 詳しくは遊園地ホームページをご覧ください



国立国会図書館関西館

住所 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3
開館時間 9:30～18:00



室生山上公園芸術の森

住所 奈良県宇陀市室生181
営業時間 10:00～17:00(4月～10月)
10:00～16:00(3月・11月・12月)



曽爾高原温泉 お亀の湯

住所 奈良県宇陀郡曽爾村太良路830
営業時間 11:00～21:00(4月～11月)
11:00～20:30(12月～3月)

奈良で見つける理想の田舎暮らし

東部エリア

なだらかな山に囲まれ昔ながらの自然を残す東部エリアは、
憧れの田舎暮らしを始めるのにぴったり。
ゆったりと流れる時間のなかで、穏やかな暮らしが叶います。



たわら 田原

茶畑が広がる高原地帯



やぎゆう 柳生

剣豪たちの足跡を残す場所



おおやまゆう 大柳生

史跡や文化遺産が身近に



ひがしさと 東里

原風景を思わせる棚田が残る



さがわ 狭川

室町からの伝統を受け継ぐ



つげ 都祁

古代ロマンと豊かな農資源



つきがせ 月ヶ瀬

文人たちを魅了してきた名勝地



東部エリアは食の宝庫

大和茶

寒暖差のある大和高原で
作られる香り高い大和茶



お茶界の最高峰
「茶聖」の称号を
持つ上久保茶園
上久保淳一さん



お米

つげのお米「天空のほほえみ」が
「お米日本一コンテストinしずおか」最高金賞、
「米・食味分析鑑定コンクール 国際大会」
金賞を受賞



大和高原の澄んだ空気
と山の水が育む野菜

野菜



東部エリアの移住、 私たちがサポートします！



東部出張所(奈良市職員)
沼田さん、藤野さん、胎中さん(左から)

東部エリアは里山の風景が広がる自然豊かなエリアで、私たちが毎日澄んだ空気のなか出勤しています！
東部での暮らしに関心がある方は、ぜひ一度ご相談ください。奈良市の中心地から車で20～30分という便利な田舎暮らしの魅力や、里山暮らしを体験できるイベントやツアー情報など、お話をさせていただきます！

奈良市 東部出張所(大柳生町4735)
TEL:0742-93-0001



東部エリアに
関するお問い合わせ
フォームはこちら

地域住民の活動拠点としてにぎわう

月ヶ瀬ワーケーションルームONOONO

ONOONOを地域の活動拠点として、地域コミュニティの醸成を図りながら、地域にお住まいの方同士との支え合いと先端技術や先端サービスの活用によって、月ヶ瀬地域が持つ自然、経済、社会等の特性に合わせた地域課題解決策を展開。住民一人一人の暮らしと生きがい、地域の豊かさをともに創っていく新しい仕組みを構築することで、持続可能な地域づくりを目指しています。



ワーケーションルーム
『ONOONO(おのおの)』
住所 奈良市月ヶ瀬尾山2350-1
利用料金 1日550円
利用時間 9:00～17:00(平日・土日祝)

ONOONOを拠点として活動

「地域と関わる暮らし」今も残る月ヶ瀬でご縁が生まれる場づくりを



地域おこし協力隊
皆川 徹之進さん

私は月ヶ瀬地域の地域おこし協力隊として約2年間、地域コミュニティの活性化や地域交流の場づくりなどに取り組んでいます。「地域の方が主役になれて楽しいと思える地域をつくりたい」との思いから、月ヶ瀬のママによるコミュニティチーム「はぐらぶ」の立ち上げや約4000人を集客した「奈良キャンプ市」の開催などに関わり、地域の方々と共に様々な活動を行ってきました。私の活動拠点のONOONOは、コワーキングスペースと交流スペースが共存し、子どもたちの第三の居場所、地域内外の交流拠点としても大きな役割を果たしている施設です。ここでの繋がりやキッカケに、月ヶ瀬以外の場所に商品を販売する機会が増えた方もいて、ご縁が生まれる場所にもなっています。
月ヶ瀬には、都会で失われつつある「自然」や「文化」、「地域と関わる暮らし」が残っています。また、地域全体で子どもを育てようという意識も強いです。皆さん温かく歓迎してくれるので、子育て世代の方も安心して移住できると思います。月ヶ瀬に移住を希望される方はもちろん、少しでも興味のある方はお気軽にご連絡ください。いつでも案内しますよ！



ONOONOの
ホームページはこちら



奈良市東部・奈良町エリアで家を探すなら、こちらもチェック

田舎暮らし・町家暮らしをしたいあなたに

自然豊かな`奈良市東部の空き家`と`歴史的町並みの残る奈良町地域の町家`の物件を専用のサイトで紹介しています。物件の情報提供、見学、契約等を総合的にサポート！



空き家・町家バンクとは



空き家・町家バンクを利用される方への補助金

改修費上限50万円または住宅購入費上限50万円
※同一物件で、所有者の改修費補助金と利用者の改修費補助金や購入費補助金の併用はできません。



「食べる」「遊ぶ」「泊まる」「買う」の コンテンツを紹介する「さとやま民泊」

「さとやま民泊」とは、奈良市の東部エリア(田原、柳生、大柳生、東里、狭川、月ヶ瀬、都祁)における、**里山を体感することができる宿泊と体験**を指す奈良市の造語です。**宿泊+体験**で、里山の手仕事体験や柳生街道のハイキング、地元の野菜が味わえる食堂、お祭りや伝統行事などさまざまな魅力ある観光情報を発信しています。



本格的な田舎暮らしの前に田舎暮らし体験を！

奈良市東部地域の観光情報サイト「**ならのはるをめざして。**」では、東部地域各地の農家民宿、食事処や農家レストラン、農業・アウトドア体験等ができる施設を紹介しています。本格的に田舎暮らしをする前に、地元のものを食べ、地元の人々とお話してみたいかがでしようか。

「ならのはるをめざして。」は
こちらから！



自分らしい働き方がここに

働き方の選択肢も豊富な奈良市。
市内で就職する。隣県から仕事を変えずに移住する。奈良で仕事をつくる。
自分に合ったスタイルが、きっと見つかります。

創業支援施設BONCHI



「やってみたい」が生まれる場所 BONCHI



BONCHIは、コワーキングスペース、オープンフロア、会議室、カフェ・ショップなどさまざまな機能を備える奈良市の創業支援施設です。明るく開放的な施設内には、世代や立場、目的を問わずさまざまな人が集い、ゆるやかに交流しています。

ここでは、新しいヒト・コトに“出会い”、集う人たちとの対話でアイデアを“磨き”、実際に“試し”、専門の相談員がサポートしながら事業を“始める”ことができます。起業や創業を考えている方はもちろん、自分らしい生き方や働き方を模索している方のお手伝いをしています。

奈良で働く価値を発信したい



一般社団法人TOMOSU
代表理事 中島 章さん

私は奈良市出身で、以前は東京で働いていたのですが、奈良に戻ってきてから「奈良の良さ」にはじめて気づきました。

歴史に魅力があるのはもちろんですが、それが変化しながら持続している町は少ないと感じます。各時代の先端技術がそこに残されていて、間近に肌で感じながら働くことができる環境は、クリエイティブな発想を生み出す力になります。奈良で働く価値はそこにあると考えています。

「都市に対するゆったりとした田舎」や「家が近いから奈良で働く」等ではなく、「奈良の方がいい仕事ができる」、「いい仕事をするために奈良に向かう」といった好循環をつくることができれば、自然と奈良に人や企業が集まり、地域の機運も高まります。今後もBONCHIを拠点に、奈良で働く価値を発信していきたいです。

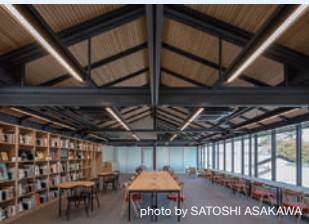


【住所】奈良市橋本町3-1
【利用時間】10:00～21:00
定休日無し(年末年始除く)
土・日・祝、平日18時以降は窓口受付はできません
【TEL】0742-27-1111



市内の他のコワーキングスペース

JIRIN



住所 奈良市元林院町22 鹿猿狐ビルディング3F
営業時間 平日 10:00～21:00/土日祝 10:00～19:00
アクセス 近鉄奈良駅より徒歩7分



YAMATO BASE



住所 奈良市三条町475
営業時間 平日 9:00～20:00/土日祝 9:00～18:00
アクセス JR奈良駅から徒歩4分、近鉄奈良駅から徒歩9分



bird bird



住所 奈良市西紀寺町32-4
営業時間 10:00～20:00
アクセス 紀寺町バス停より徒歩1分



サン・アクティブ奈良 (奈良市勤労者総合福祉センター)



住所 奈良市佐保台西町115
営業時間 9:00～21:00
アクセス JR平城山駅から徒歩5分



移住×起業プロジェクト「ならわい」

奈良で“なりわい”を見つける

「ならわい」は、奈良県外にお住まいの方を対象に、奈良に根ざす企業とともに新規事業(なりわい)に取り組む4か月のプロジェクト。参加者は受け入れ先企業の課題にチームで取り組み、それぞれのチームにはメンターがついてサポートしていきます。

移住前に奈良でつながりをつくりたい方や、自身のスキルを試してみたい方など、これまでに多くの参加者が「ならわい」に挑戦し、未来につながる自分のローカルをつくっています。



みんなの求職方法(移住者アンケート)

30代 男性

ハローワークで丁寧にアドバイスくださり、良い職場に出会えました。

40代 女性

ハローワーク、求人ポータルサイトで毎日最新の情報をチェックしました。奈良市内・市外、県外と徐々にエリアを広げていくと良いと思います。

30代 男性

知人から職場を紹介してもらいました。知り合いに、自分のやりたい仕事の方向性等を話しておく、複数の仕事先の情報を教えてもらうことができました。

50代 女性

自分がやりたかった仕事、給与等を打ち込んでネットで検索しました。近所の方と仲良くなって仕事情報を聞くのがいいかもしれません。

40代 男性

求人サイトから検索しました。なるべく情報量の多い求人サイトを複数巡回してしっかり見ていました。

20代 女性

求人サイトやハローワークを見ていました。また、よく行くお店に誘われていました。

30代 男性

一般的な転職サイトを用いて、奈良にも職場がある企業へ応募しました。働きたいと思う職場を休日に散歩がてら探しました。

就職の相談は

奈良しごとセンター

仕事やキャリアについての不安や悩みの相談、マッチングによる無料の職業紹介など、仕事を探すあなたのための奈良県の就職応援施設！施設内には、就職活動中の若者を支援する「ならジョブカフェ」も。キャリアコンサルティングや各種セミナーなどが受けられます。



アクセス JR奈良駅(東口)から徒歩15分、奈良交通バス「瓦町」下車すぐ
住所 〒630-8325 奈良市西木辻町93-6 エルトピア奈良1F
利用時間 9:00～17:00(ならジョブカフェは10:00～18:00) 日・祝・年末年始は休み
電話 0742-23-5730



DX・デジタル人材の育成

再就職を志す女性を対象に、DX人材育成に焦点を当てたスキルアップを促進し、市内企業への就職、定着につなげるための就労支援を実施しています。

創業・経営の相談は

奈良県よろず支援拠点 近鉄奈良駅前サテライトオフィス

(公財)奈良県地域産業振興センター

創業に関する相談から、中小企業・小規模事業者等のみなさまの売上拡大、経営改善といったあらゆる悩みの相談に、プロの中小企業診断士や社会保険労務士などが何度でも無料で対応します。近鉄奈良駅前にサテライトオフィスがあるので、アクセスも便利！



アクセス 近鉄奈良駅から徒歩5分
住所 〒630-8241 奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル3F
利用時間 9:30～19:00 日・祝は休業
電話 0742-81-3546



関東から移住し、就職or起業される方へ

移住支援金があります！

5年以上東京23区にお住まい・通勤された方で、就職やテレワーク、起業、就農で奈良市に移住を決められた方または「お試し移住支援制度」を経て奈良市に移住を決められた方向けに、2019年から奈良県と連携し、移住支援金の交付を始めました。

条件に合致した方は、60万円(単身での移住)または100万円(世帯での移住)の交付が受けられます！

ただし、移住元、移住先、就業先及び起業、移住の時期等の、多くの条件があるため、移住元の住所や転入日や就業日などは要確認。奈良県の起業支援事業に申込・認定された方や、マッチングサイト「ジョブならnet」(奈良県運営)に掲載されている求人就業された方は、この支援金の対象になる可能性がありますので、ぜひチェックしてみてください。

(※事業が終了する場合があります。)

くわしくはこちらからアクセス！



冠

関西1位

共働き子育てしやすい
まちランキング

暮らしやすさを感じるまち



奈良市在住のママさんには、堂本 剛さん作イラストの入ったオリジナル母子健康手帳を交付。

子育て相談やキッズスペースを備えた 子育て応援施設 「子どもセンター」をオープン！

2022年4月にオープンした奈良市子どもセンターは子育て広場、キッズスペース、子どもの発達相談、子ども家庭総合支援拠点、児童相談所の5つの機能を備え、すべての世代の子どもや子育てを総合的に支援します。子育て広場では、子育てに関する様々な悩みや不安と一緒に考えたり、適切な行政サービスや専門の窓口につなげてあげています。



全ての赤ちゃんのいるお宅に「こんにちは」

生後4か月未満の赤ちゃんのいるすべてのご家庭に訪問し、体重測定や子育て情報をご案内。育児の心配事やお悩みなどの相談に、助産師・保健師等がお答えしサポートします。

こんにちは赤ちゃん訪問

保育コンシェルジュが
保育所等の入所相談に乗ります

経験豊富な保育士や幼稚園教諭が、保育所等の入所に関する相談に対応します。入所の手続き、通勤場所から通える保育所など、コンシェルジュがご提案します。

バンビーランチ

子ども医療費助成を拡充！

これまで中学校卒業までだった対象年齢を高校生世代まで（18歳に達する日以後最初の3月31日まで）に引き上げるとともに、県内で唯一「現物給付方式」*を中学生まで拡大しています。

※後日口座に助成金を還付する償還方式とは異なり、医療機関窓口にて一部負担金のみで支払で医療を受けることができる方式。適用は県内受診かつ医療証提示の場合に限る。

※後日口座に助成金を還付する償還方式とは異なり、医療機関窓口にて一部負担金のみで支払で医療を受けることができる方式。適用は県内受診かつ医療証提示の場合に限る。

未来を担う自立した人を育てる

教育への関心の高さにも定評のある奈良市。「自ら学び、とことん学び、つながり学ぶ子に」を基本軸に、自主性や探究心、他者や地域とつながりながら学ぶ人を育てます。

未来を担う人材を育成する新しい学びのかたち

奈良市ではGIGAスクール構想に基づいたICT教育に積極的に取り組み、未来を担う人材を育成しています。

AI学習ドリルの導入

子ども達の習熟度や学びの進度をAIが分析し、一人一人に最適な問題を出題するAI学習ドリルを導入しています。教員は、子どもたちの学びをデータで確認し、学習状況に応じた個別の支援を行います。



奈良市ならではの学び 世界遺産学習

奈良市には、身近にある世界遺産に触れながら、その歴史や先人たちの思いを学べる環境があります。「このまちに住んでいる」という誇りとまちを大切に思う心を養い、将来子どもたちが「持続可能な社会」を担う人へと成長することを目指しています。



誰ひとり取りこぼさない教育を 2つの公設フリースクール

すべての子どもたちに学ぶ機会を提供し、社会的な自立を支援するため、2つの公設フリースクールを運営しています。「HOP 青山」では個の状態に応じて少人数での学びを、「HOP あやめ池」では体験・イベント型の活動を中心に、興味関心を引き出す多様な学びを提供。また、オンラインでの授業や支援員のサポートが受けられる「Web HOP」もスタートしました。



外国人講師との オンライン英会話学習

英語への興味・関心を高めるとともに、国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を目指し、市立中学校においてオンライン英会話を実施しています。



先生にも学びを！ 多様な学びを支える 教職員への研修制度

若手教員に対し経験豊富な教員経験者が行う一人一人の指導力に応じた研修の実施やICT支援サイトを設置し、教師が自主的に学びを深め、児童生徒に質の高い指導ができるようサポートしています。



アクティビティズンであり、 自由に生きることができる「個人」の育成を目指す 市立 一条高等学校・附属中学校

設立以来、先進的な学びを取り入れてきた一条高等学校に、令和4年度から附属中学校が新設されました。教科融合Arts STEM教育を軸に、より深く体系的な学びができる教育を展開しています。70周年を迎えた2020年には、隈研吾氏設計の講堂「ICHIJO HALL 2020」が建設され、現在も校舎整備が進められています。



子どもの感受性や好奇心をはぐくむ 「はぐくみセンター」

子どもの健やかな成長を支援する、保健・教育の総合施設です。9Fの「キッズ学びのフロア」には、ものづくり教室や科学実験室、プラネタリウムを設置。市内の学校などにもさまざまな体験プログラムを提供しています。



キッズホリデークラブを開催！

「キッズ学びのフロア」では、土日祝を中心に親子で参加できる講座を開設。家族でコミュニケーションを深めながら、子どもの知的好奇心を育みます。

古都・奈良で新しいコトに出会う

STUDY



通年

まちで働く人みんなが先生に！ 奈良ひとまち大学

奈良市をまるごとキャンパスに見立て、奈良市で暮らす人、働く人が先生となって授業を開催。奈良の魅力を身近に感じ楽しむ今「旬」の授業がたくさん。食や歴史、デザインなど、きっとあなたにぴったりの授業が見つかります！（写真：2022年11月授業「教えて、ワインのおはなし」）

ともに協力し、さらなる発展を目指す 奈良市魅力発信パートナー

奈良市では奈良を拠点に活動する団体と、奈良の文化的発展や魅力発信のためのパートナーシップを結んでいます。

1 ピアニスト反田恭平さん率いる Japan National Orchestra



奈良市に本社を構え、若きソリストたちが、奈良の文化的発展への寄与と地域に愛される存在を目指して活動しています。

2 なら国際映画祭

本祭は隔年、ユースは毎年9月に、シネマテークは毎月開催。新進監督や学生のコンペ、カンヌやベルリン映画祭との連携を結び、文化で地域を活性化するワークショップも多数。



3 奈良クラブ 4 バンビシャス奈良

SPORTS

通年

4つのスポーツチームとの交流！ Top Sports City 奈良

奈良市をホームタウンとして活躍する各スポーツのトップチーム。「ロートフィールド奈良」「ロートアリーナ奈良」でのホームゲーム観戦や学校での巡回教室の実施、各種イベントで選手やファンたちと交流ができます！



バンビシャス奈良
(バスケットボール)



京都銀行SHOOTING STARS
(ホッケー)



奈良クラブ
(サッカー)



奈良ドリーマーズ
(バレーボール)

12月

奈良の歴史を体感しながら疾走！ 奈良マラソン

毎年12月に開催している、奈良市からお隣の天理市までを往復するフルマラソン。平城宮跡、奈良公園、東大寺をはじめ、世界に誇る数々のロケーションをコースにとり入れています。奈良の歴史や自然を体感しながら、まち中を走りぬきます！

ART

秋～冬

シルクロードの終着点のまちでアートを体験！ 奈良市アートプロジェクト 古都祝奈良(ことほぐなら)



「古都祝奈良2020-2021」
クリエイションプログラム
「動く石」 撮影：衣笠名津美



グリーン・マウンテン・カレッジ 撮影：イコマカメヲ

シルクロードを通じてもたらされた、多様な文化を取り入れてきた進取の気風は、現在の奈良市にも息づいています。2016年の「東アジア文化都市」をきっかけに、現代アート展や青少年による演劇創作などの創造的な取り組み「古都祝奈良」として展開しています。これまでに平昌パラリンピックの開・閉会式アートディレクターのチェ・ジョンファ氏や、インドネシアで活躍する若手作家 北澤潤氏など、世界的に活躍するアーティストも参加し、奈良のまちをアートで彩りました。

豊かな食文化

ブランド肉

- やまとうし
- 大和牛
- ヤマトポーク
- 大和肉鶏



農産物



- いちご(古都華)
- 大和野菜



人気のスイーツ

- かき氷
- わらび餅・くず餅



奈良ならではの！



- 大和茶
- 奈良漬
- 柿の葉寿司

奈良発祥！



- まんじゅう
- 清酒
- うどん

実はこんなものも！



- ラーメン

ふるさと納税返礼品ランキング(食品)

(2023年 3月31日時点)

1位



みやけ和じえらーと6個
(三宅製菓株式会社)
寄付金額5,000円

2位



月ヶ瀬の水 奥大和の銘水
寄付金額10,000円

3位



ヤマトポークロース 切り落とし1kg
(大和牛専門店)
寄付金額10,000円

4位



古都華大粒4〜5L
(古都華カンパニー)

5位



古都のあわ
(古都華のスパークリングワイン)

- 6位 奈良漬3種(今西本店)
- 7位 濃厚ミルクジェラート5個(cervo bianco)
- 8位 奈良漬5種(奈良屋本店)
- 9位 おまかせパンセット(MIA'S BREAD)
- 10位 まほろば大仏プリン6個入り(株式会社大仏プリン)

奈良市の移住支援制度

お試し移住支援制度



最大
2万円分支給



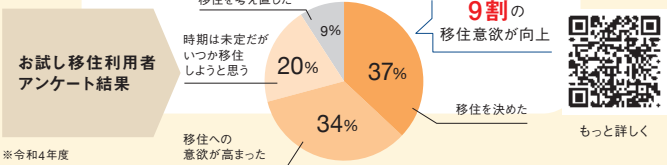
オンライン移住相談



カメラオフでもOK！



「奈良市への移住を考えているが、いきなりは不安」「住まいや仕事をゆっくり検討したい」という方のために、宿泊経費や交通費等の一部を1人1泊あたり2,000円分、最大2万円分を支援金として給付する制度です。地元住民であるオーナーと交流したり、まちの雰囲気や距離感を確かめたり。観光だけではわからない、【住む】目線での滞在で、移住への第一歩を踏み出ませんか。



私たちが相談にお応えします！



移住歓迎担当職員



移住相談でよく聞かれる質問はこちら

奈良市での暮らしを応援！

東京23区(通算5年以上)在住or在勤の方へ 奈良市移住支援金 世帯100万円／単身60万円



申請条件をチェック▶

暮らしがもっと楽しくなる！奈良市で出会えるマチナカイベント

高の原 meets



まちびらきから50年を迎える平城・相楽ニュータウン。その玄関口である高の原駅前広場で開催されるクラフトマーケット。ライブ演奏やパフォーマンスもあり家族で楽しめます。

NARA FOODSHED FAMERS MARKET



JR奈良駅前を活用したファーマーズマーケット。自然栽培によって生まれた農産物や加工品が集まり、生産者と農家やおいしい食べ方について情報交換ができます。

奈良蚤の市



さまざまな時代の空気を吸い込んだアンティークやプロダクトがたくさん並んだ本格的な蚤の市。初めて蚤の市に触れるひとと、ずっと笑顔で過ごせる奈良 蚤の市をぜひ体験ください。

春日表参道 SUN DAYS PARK



奈良市の中心市街地「三条通り」の商店街で日曜に開催。歩行者天国の時間を利用して歩道にソファやハンモックを並べ、オープンテラスのように自由に開放的な空間を作っています。



ならりずむ。

Nara Life Style Book



欲しい情報だけ選んで受信！奈良市公式LINE

編集・発行

奈良市（秘書広報課 移住定住促進係） 〒630-8580 奈良県奈良市二条大路南一丁目1番1号
電話：0742-93-3470 FAX：0742-36-5606 E-MAIL：teiju@city.nara.lg.jp